



## 平成27年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社中央経済社

コード番号 9476 URL <http://www.chuokeizai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 憲央

問合せ先責任者 (役職名) 社長室 執行役員常務

(氏名) 杉原 茂樹

TEL 03-3293-3371

四半期報告書提出予定日 平成27年7月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第3四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第3四半期	2,284	1.9	41	82.4	61	37.5	24	375.0
26年9月期第3四半期	2,241	14.6	22	—	44	283.1	5	△30.5

(注) 包括利益 27年9月期第3四半期 39百万円 (425.0%) 26年9月期第3四半期 7百万円 (△69.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第3四半期	6.59	—
26年9月期第3四半期	1.39	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第3四半期	4,963	3,828	77.1
26年9月期	4,960	3,826	77.1

(参考) 自己資本 27年9月期第3四半期 3,826百万円 26年9月期 3,824百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年9月期	—	0.00	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,169	1.6	34	△46.9	49	△47.3	32	△3.0	8.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期3Q	4,398,464 株	26年9月期	4,398,464 株
② 期末自己株式数	27年9月期3Q	667,841 株	26年9月期	667,841 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期3Q	3,730,623 株	26年9月期3Q	3,730,684 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、ユーロ加盟国での政府債務問題の対応やその影響、中国経済の不透明感による下振れリスクなどがあるものの、個人消費の持ち直しや企業収益の改善などにより、景気は緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、当社グループの事業領域であります出版業界は、中堅の出版取次会社の民事再生手続き開始の申立てなど、依然として長年の業績低迷から抜け出せない状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、前期に引き続き、新しい読者の開拓、読者ニーズの追求、返品対策をテーマに掲げて活動いたしました。出版事業の大部分を占める㈱中央経済社の出版活動は、会社法改正や民法改正に係る書籍の早期刊行や企業実務に即した書籍の刊行などにより、必要とされる読者ニーズに応じてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は2,284百万円（前年同四半期比1.9%増）、営業利益41百万円（前年同四半期比82.4%増）、経常利益61百万円（前年同四半期比37.5%増）、四半期純利益24百万円（前年同四半期比375.0%増）となりました。

事業別の概況は次のとおりです。

#### (出版事業)

㈱中央経済社は、読者に必要とされるコンテンツの開発、読者ニーズを満たす編集力の向上、返品問題への対応を軸に出版活動を行ってまいりました。

会計分野では、本邦初のRAFの解説書である『リスクアペタイト・フレームワークの構築』が、税法分野では、税務調査に対する調査官の姿勢や着眼点を示した『税務調査官の着眼力』が好評を博しました。また法律分野では、民法改正をテーマとした『民法改正の要点と企業法務への影響』、『民法改正でくらし・ビジネスはこう変わる!』や、『「会社法」法令集』を早期に刊行し、いち早く各界のニーズに対応いたしました。経営・経済分野では、企業経営上のトレジャリーの重要性を説いた『トレジャリー・マネジメント』や『研修講師養成講座』、『日経平均トレーディング入門』を刊行いたしました。資格試験分野では、司法試験受験生をターゲットにした『司法試験予備試験一発突破ナビ』を刊行するとともに、昨年末に刊行した『ビジネスマネジャー検定試験公式テキスト』が依然好調でした。

なお、前期の連結収益を下支えた子会社の㈱シーオーツーでは売上が減少し、採算も悪化したことにより、減収減益となりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,171百万円（前年同四半期比1.5%増）、営業利益は38百万円（前年同四半期比1,252.5%増）となりました。

#### (出版付帯事業)

出版付帯事業の主力事業は、当社雑誌への広告請負代理ですが、いくつかの新規顧客を開拓したものの、広告媒体が多様化し紙媒体への広告が減少する中で、厳しい状況が続いております。

以上により、当第3四半期連結累計期間の売上高は113百万円（前年同期比9.5%増）、営業損失2百万円（前年同期は営業利益9百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結累計期間末における資産合計は4,963百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が152百万円減少したものの、現金及び預金が131百万円、商品及び製品が22百万円増加したことによるものです。

#### (負債)

負債は1,134百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加41百万円、引当金の減少61百万円等による流動負債の減少14百万円があったものの、退職給付に係る負債の増加15百万円等による固定負債の増加15百万円があったことによるものです。

#### (純資産)

純資産は3,828百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が12百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が14百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の通期の連結業績予想につきましては、平成26年11月7日に公表いたしました「平成26年9月期 決算短信」に記載の業績予想に、現時点で変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,446,721	1,578,150
金銭の信託	699,755	699,829
受取手形及び売掛金	987,776	835,066
有価証券	138,492	155,107
商品及び製品	427,327	449,384
仕掛品	63,902	51,803
原材料及び貯蔵品	8,090	4,640
その他	120,525	92,123
貸倒引当金	△1,433	△1,353
流動資産合計	3,891,157	3,864,752
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	56,572	53,670
土地	523,481	523,481
その他(純額)	10,081	51,572
有形固定資産合計	590,135	628,724
無形固定資産		
のれん	78,006	63,380
その他	78,763	66,367
無形固定資産合計	156,769	129,748
投資その他の資産		
投資有価証券	158,788	174,632
繰延税金資産	89,904	77,807
事業保険積立金	44,537	47,417
その他	29,450	47,202
貸倒引当金	△585	△7,037
投資その他の資産合計	322,096	340,021
固定資産合計	1,069,001	1,098,495
資産合計	4,960,159	4,963,247

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	506,726	548,203
未払法人税等	12,973	12,252
返品調整引当金	67,496	38,376
賞与引当金	47,650	15,150
その他	209,721	215,750
流動負債合計	844,567	829,733
固定負債		
退職給付に係る負債	274,008	289,977
その他	14,850	14,850
固定負債合計	288,858	304,827
負債合計	1,133,425	1,134,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	383,273	383,273
資本剰余金	203,710	203,710
利益剰余金	3,509,091	3,496,360
自己株式	△299,692	△299,692
株主資本合計	3,796,382	3,783,651
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,293	42,949
その他の包括利益累計額合計	28,293	42,949
少数株主持分	2,056	2,085
純資産合計	3,826,733	3,828,686
負債純資産合計	4,960,159	4,963,247

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,241,872	2,284,543
売上原価	1,499,381	1,526,067
売上総利益	742,491	758,476
返品調整引当金戻入額	33,617	29,120
差引売上総利益	776,108	787,596
販売費及び一般管理費	753,214	745,837
営業利益	22,894	41,758
営業外収益		
受取利息	2,546	2,057
受取配当金	5,699	6,066
受取地代家賃	8,589	7,713
業務受託料	1,619	-
その他	3,818	3,453
営業外収益合計	22,272	19,291
営業外費用		
支払利息	0	-
投資有価証券評価損	798	-
その他	0	30
営業外費用合計	799	30
経常利益	44,367	61,019
特別利益		
投資有価証券売却益	-	4,000
特別利益合計	-	4,000
特別損失		
固定資産除却損	29	0
投資有価証券評価損	10,000	-
特別損失合計	10,029	0
税金等調整前四半期純利益	34,338	65,019
法人税、住民税及び事業税	3,771	21,906
法人税等調整額	25,348	18,509
法人税等合計	29,120	40,416
少数株主損益調整前四半期純利益	5,218	24,603
少数株主利益	45	28
四半期純利益	5,173	24,575



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,218	24,603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,260	14,656
その他の包括利益合計	2,260	14,656
四半期包括利益	7,478	39,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,433	39,231
少数株主に係る四半期包括利益	45	28

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは、当社及び子会社3社で構成され、主に企業経営全般及びその他分野に関する専門書籍、雑誌の出版・販売を行う出版事業と広告請負代理等を行う出版付帯事業からなっております。広告請負代理は当社の発行する雑誌に掲載する広告を請け負っているものであり、雑誌制作全体から見て一体のものであるといえます。したがって、事業セグメントは単一と判断し、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。